

保護者の皆様へ

江の島保育園・民営化だより

平成28年5月31日 第6号

日中は汗ばむほどの季節となりましたが、いかがお過ごしですか。

3月末に仮設園舎へ移転させていただき、引き続いて4月1日に民営化させていただいてから約2か月が経過したところですが、先日5月27日に7回目の三者懇談会(保護者・法人・市)を開催させていただきました。

今回の懇談会では、民営化後の保育の実施状況や検証結果のほか、この期間の子どもたちのようす、合同保育の実施期間などにつきまして、保護者の皆様と懇談をさせていただきました。懇談会で話し合った内容やご説明した内容は、以下のとおりです。

なお、江の島保育園の民営化に伴います三者懇談会は今回をもって一旦終了と致しますが、また、大きな課題等が生じた場合には、改めて開催をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

(1) 民営化後の保育の実施状況と検証結果について

〔市保育振興担当主幹:原田〕

4月の民営化以降、市の職員3名が園に残って法人の保育をサポートする「合同保育」を実施していますが、民営化後の保育の実施状況につきまして、保育課長と保育振興担当主幹に今後民営化する市立保育園2園の園長が加わり、計4名で検証を行いました。

検証は2回に分けて実施し、1回目は4月末に行いましたが、新年度の慌ただしさや仮設園舎への移転という環境の変化があった中で、落ち着いた保育が展開されていました。各クラスでもコーナー作りを工夫し、子どもたちが思い思いに自分の好きな遊びを楽しんでいたほか、広い園庭での見守りについても、要所要所に保育士が立ち、安全に見守りが行われていました。

2回目の検証は5月中旬に実施しましたが、5月からは市の職員が入室しなくなったことから、今までの先生が抜けた後の子どもたち、およびクラスの様子を視察したほか、指導計画などの書類を拝見し、施設運営の状況も確認しました。

子どもたちは、自由遊びの時間には思い思いに好きな遊びを楽しんでおり、体操やクッキングの課業の時間には興味を持って取り組んでいました。一方、保育士の方々も穏やかな声掛けで子どもたちに接していました。

また、新年度の状況を確認し、必要な職員配置も実施されていたほか、園庭に砂場を設置したり、広い園庭をプランターで区切って小さい子の遊びの場を確保したりするなど、様々な工夫が施されていました。

保育課程、指導計画等保育運営に関する書類においては保育理念が確立され、全職員で共有されていることや、避難訓練、安全衛生管理、アレルギー対応等危機管理面の対策が計画的に実施されていることなどが確認できました。

(2) 合同保育の実施状況と子どもたちのようすについて

〔童愛会:山崎園長〕

民営化後2か月が経過し、新入園児のあんず組(0歳児)や、もも組(1歳児)も1日を安定して過ごせるようになってきました。2歳児以上の園児も、登園時などに多少の助けが必要なものもありますが、順調に担任保育士との信頼関係ができてきています。

保育体制についても、7:30～19:30までの12時間の保育時間を切れ目なく正規職員が対応できるようにするために、パート保育士等を補充し、市の職員が抜けても不安のない職員体制を整えてきています。

保育内容としては、子どもたちの主体性を尊重し、能動的に遊べる空間、時間、道具の環境をどのクラスも整えてきています。心も体もより健康になるために、外遊びもたくさん取り入れ、幼児クラスでは、“毎日体操”を取り入れ、楽しく動き、バランスの取れた身体と集中力の高まりを目指しています。最近では、子どもたちから「今日も体操したい」という要求が出てきて、日課の中に定着してきています。そのほかにも、夏野菜の苗の植え付けや観察、お団子作りや遠足などの行事も行っています。毎日の給食もよく食べ、手作りのおやつもしっかり食べています。

たくさん遊び、たくさん食べて、しっかり休息して丈夫な身体と心が育つように、今後も保育を進めていきたいと思っています。

〔合同保育担当市職員：仲田〕

4月は大きな環境の変化への不安を少なくするため、残留している市職員がクラスに入室し、担任と一緒に保育をしてきました。市職員はいずれ去らなければならない立場にありますので、少しずつ入室時間を少なくし、見守る立場へと移行してきています。

子どもたちも、引継ぎ保育から親しんでいる童愛会の職員、4月から保育にあたっている新入職員の皆さんと、よい関係が作り出せていることを、日中の子どもたちの笑顔、職員のまなざしから感じ取っております。

「先生」と呼ぶか「〇〇さん」で呼ぶかも気がかりなことであったと思いますが、子どもたちは童愛会の職員を自分たちを守ってくれる大切な大人として見ていることを感じています。「〇〇先生」と呼んだり、「しょうこさん」「なおみさん」、あるいはフルネームで呼んでいる声を耳にするたびに、可愛く温かいものが伝わってきます。

乳児クラスではまだ、登園時に泣いてしまったりして保護者の方へはご心配をおかけすることもあります。日中は、砂遊び、巧技台を使つての遊び、三輪車などで元気に遊んでおります。幼児クラスは、様々な活動を展開できるほどに落ち着いています。

童愛会の職員の保育に対する思いや工夫、子どもたちへの関わりが、子どもたちを尊重していること、保護者の皆様と信頼関係を結ぶことの大切さを考えていること、問題解決に向けて心を配っている職員集団であることを合同保育の中で感じています。市職員は名残惜しい気持ちでいっぱいですが、気持ちで片づけるのではなく、きちんとした判断で江の島保育園を去って行きたいと考えております。

〔家庭での子どもたちのようすなど：保護者の皆様から〕

- 園舎が変わり、先生も入れ替わって、4月になってからは寂しさを感じているようすがある。前の園舎も気になっているようで、たまに見に行ったりもしている。
- 環境の変化に敏感な子なので心配していたが、わりとすんなり馴染んだ。
- ひらがなとかそういったことには興味がなかったが、遊びの中でそういったことを取り入れてくれているみたいで、すごく興味が出てきたようである。
- 仮設に移ってきたときは年度替わりもあって、大泣きしたりとか、熱を出したりしたことがあったが、最近は先生のサポートを受けて慣れてきたようである。
- 以前は公立の先生の名前ばかりであったが、最近は童愛会の先生の名前が出てくるようになったので、徐々にうまく移行してくださっているのかなと思う。
- 4月は気が張っていたのか大丈夫であったが、5月に入ってから家で泣いたりとかすることが多くなった。今は落ち着いてきているが、まだ本調子ではないので、少しずつ慣れていってくれたらと思っている。
- 何の問題もなく、楽しく通っている。公立の先生が前の園舎にまだいると思っている。
- 仮設園舎を最初は喜んでしたが、2～3日通ったら「ヤダ」と急に言い出した。4月になって少しずつ慣れてきたら、楽しくなったようである。
- わらべうたを取り入れてもらっているが、ピアノに合わせて歌を歌うという機会がなくなったのが、さびしいようである。
- 「こわーい」といって、保育園に行きたがらないことがある。園舎が広すぎて怖いのかもしれない。

(3) 合同保育の実施期間について

市の職員による検証結果と童愛会からの報告のほか、保護者の皆様から子どもたちのようすなどを聞かせていただきましたが、日中の保育についてはかなり落ち着いてきていると感じております。今のところ特段大きな問題や課題も生じていないようですので、合同保育については当初の予定どおり、6月末で終了にさせていただきます。今後は改めて「童愛会の江の島保育園」ということで保育運営を進めていただければと思っております。なお、6月末までは市の職員がおりますので、何か問題等ございましたら、申し出ていただければと思っております。

【その他懇談会における主な質問と回答】

Q1. 朝、先生に何かお伝えしたいときや、子どもが玄関まで付いてきてしまったときに、どちらの先生に伝えたり、お願いしたりすればよいのですか。

A1. れもん組にいる早番の職員に伝えたり、お願いしたりしていただければ結構です。

Q2. 民営化前は朝送っていったときに先生がいて話ができていたのですが、今は時間によっては先生がいないことが多いです。親と担任がもう少し話ができる時間があるといいと思うのですが。

A2. 5月になってからパートの職員(保育士)を補充したので、現在は正規職員が早めに出勤することが可能になっています。全体的にみると朝は遅い方が多く、帰りは18:00~18:30がピークになっていることから、そこを手厚くするというで体制を組むと、そのような時間帯ができてしまいますが、できるだけ人数の少ない時間帯を少なくするようにしています。朝は忙しいと思いますので、個人面談でじっくりと話をしていただければと思っています。

Q3. 子どもが以前の園舎が気になっているようなのですが、園舎の改築スケジュールはどうなっていますか。

A3. スケジュールは従来説明したとおりで今のところ変更はありませんが、9月から1か月くらいかけて解体し、そのあと新園舎の建設に入っていきます。そして29年の6月に竣工、7月に開設を予定しています。

Q4. 子どもが自分のマークが梅なので、以前の園舎の園庭にある梅の木を気にしているのですが、改築にあたって園庭に残されている樹木はどうなるのですか。

A4. 梅の木などよい木がたくさんありますので、できれば残しておけるとよいのですが、工事の都合上難しいこともあると思いますので、工事開始にあたり設計士と相談していきたいと思っています。

Q5. 以前は絵や写真を交えて今日1日のようすなどが掲示されたりして、子どもたちの園での生活が分かりやすかったのですが、今は少し書いてある程度なのであまり伝わってきません。親も園での生活が分かった上で子どもと話がしたいので、そのような情報が伝わる工夫をしていただけないでしょうか。

A5. 日中の活動などの写真は、行事や散歩に出たときなど、できるだけその日に掲示していますが、より保護者の皆様に見ていただけるように、各クラスの掲示の方法を工夫していききたいと思います。また、毎日の登園簿でも活動内容が分かりやすいようにしていきますので、お子さんとの話題づくりにご利用いただけたら大変うれしいです。幼児は17:30からは合同保育になりますので、それ以降のお迎えの保護者の皆様に見落としのないように、登園簿に各保育室に写真などの掲示があることを書き添えるようにして、朝、夕の送迎時に掲示物を見ていただけるようにしたいと思います。

Q6. お昼の当番がなくなったようですが、子どもにとっては少し苦勞する当番はプラスであったと思うので、それがなくなるのはどうかと思っているのですが。

A6. 食事の配膳方法が変わり、以前は1人盛りでしたが、今は自分でとって食べる方式になっています。3歳児の入園が多かったので、4月は大人が準備をしていましたが、落ち着いてきたので、徐々に年長を中心に当番を開始しています。

Q7. 帽子についてはどのような帽子でも構わないとなっていますが、園で統一したものにしてほしいと思っています。その方が防犯上もすぐに保育園の子だと分かるので安全ですし、園ではいろいろと汚れが付くので、必然的に園用の帽子を購入せざるを得ませんので。

A7. 帽子については、在園児はクラス帽をご利用になっても、ご自分の帽子を使ってもよいことになっております。新入の方には、個人の帽子の用意をお願いしました。散歩などで園外に出るときは必ず複数の保育士で引率し、人数の把握や園児の所在の見守りを怠らないようにするほか、遠足などで他園と交わる可能性のある場合は、統一したリボンなどで、一目で区別することができるような工夫をしたいと考えています。

Q8. 先生の呼び方について「さん」付けがどうしても慣れません。「さん」付けにすることによる心理学的な効果などがあるのですか。そうでなければ、もう一度考え直していただけないでしょうか。

A8. 個人を大事にするということにおいては、一律に「先生」ではなく、名前で呼ぶことは大事だと思っています。個人的な意見もいろいろとあると思いますので、これまでの協議においても「先生」と呼んでいただいても構わないという回答をしております。このような意見が出たことは職員にも伝えますし、法人としても改めてご意見として受け止めていきたいと考えています。

Q9. 雨の日は園舎出入口近くの3台分の駐車場を開けるという話があったと思いますが、今のところ開いていることがないようです。雨の日は開けてもらえないでしょうか。

A9. 台風のようなときには開けないといけないと思いますが、車の出入りで渋滞してしまって、近所から苦情をいただくことがありますので、できるだけ南側の駐車場を利用していただきたいと考えています。

Q10. 江の島保育園で子どもたちの保育をする職員はすべて保育士の資格を持った方なのですか。パートで保育をしている方も保育士の資格を持っているのですか。

A10. パートの職員も含めてすべて保育士の資格を持った職員が保育にあたっています。

Q11. 乳児については、仮設園舎では年齢別で、新園舎に移ったときには縦割りのクラス編成になるのですか。

A11. 新園舎に移る際には乳児は人数が増えるので、1・2歳児は統合保育であったり、0歳児の大きい子と1歳児の小さい子を一緒にしたりすることなどが考えられます。

Q12. 仕事が忙しい中でたまに休みがとれたときに、用事等を済ませるために子どもを保育園に預けにくのですが、非常に預けにくい雰囲気があるのですが。

A12. そのように思わせてしまったのはこちらの責任です。そのようなことがないように、職員にはよく話をしておきますので、安心して預けてください。

【その他意見・要望】

- 保護者がやるが増えてきている。送りや迎えのときに書かなくてはいけないものも多い。準備も親がやるようになっているので、子どもにやるように言っても聞かない。
- 車で送迎する保護者は、周り(近所)が見ているということを自覚して、自らを律しなければいけないと思う。
- 延長保育についてはぜひ朝も実施して、7:00 から預かっていただけるようにしてほしい。

民営化に関する問い合わせ

立川市子ども家庭部保育課
電話番号 523-2111 内線 1320 FAX 番号 528-4356
電子メール hoiku@city.tachikawa.lg.jp
民営化相談専用メール enkatuiko_hoikusodan@city.tachikawa.lg.jp